

思考廻廊 25 回生メッセージ

25 回生のパネルは、大川市在住で画家として活躍している 25 回生同期の矢沢自明さんに作成してもらいました。おそらく、思考廻廊の各回生パネルの中でも、一番アートの出来ばえになっているのではと自負しております。

作成手順としては、まず縦 2 メートル、横 3 メートルほどの紙に絵具と水を融合させた形で絵を描いています。次にその絵をカメラで撮影し、デジタル加工をした上で、真中にメッセージの文字「求めなければ何も得られない」を入れて仕上げています。

このパネルを見て、学生の皆さんは、何を感じますか。力強さ、爽快感、自由、自然の流れ…

皆さんには、自由に自分の感じるままに、思いを抱いてもらえればいいです。でも、真白なキャンパスに絵を描くのは自分自身であるということ、そして、求めなければ何も得られないということ、は受け止めてほしいと思います。

25 回生パネル制作担当一同